

# 答 申 書

～常呂自治区内事業の今後のあり方について～

平成29年10月  
常呂まちづくり協議会



平成29年10月10日

北見市長 辻 直 孝 様

常呂まちづくり協議会  
会長 山 内 光 明

常呂自治区内事業の今後のあり方について（答申）

平成29年7月26日付けで諮問のありました常呂自治区内事業のあり方について、慎重に協議を重ねました結果、別紙のとおり答申いたします。



## ～答申にあたって～

常呂まちづくり協議会は、平成29年7月26日の第2回協議会において、市長から「常呂自治区内事業の今後のあり方について」諮問を受け、北見市の将来像『ひと・まち・自然きらめく オホーツク中核都市 ー安心な活力都市 北見ー』の実現に向け議論を重ねてまいりました。

本協議会では、北見市総合計画やこれまでの実施計画にかかる審議経過等を踏まえながら、今後の「常呂自治区におけるまちづくり」を進めるにあたり、懸案となっている各種事業について議論を行いました。

答申にあたりましては、北見市総合計画の基本構想に掲げられた6つの基本目標ごとに各種懸案事業についての審議を行い、協議会としての意見を総括的に取りまとめたほか、常呂自治区としての今後の事業のあり方や優先度についてまとめました。

議論にあたりましては、現下の厳しい財政状況を認識しながらも、常呂自治区の発展方向について率直な議論を積み重ね、取捨選択を実施した結果、12事業を最優先事業として掲げました。



市長におかれましては、第10次実施計画事業等における常呂自治区に関連する事業を選択するにあたり、このような議論経過をご理解いただくとともに、事業の重要性や緊急性などをご精査のうえ、早期に事業を推進していただきますようお願いいたします。

また、北見市の厳しい財政状況の中ではありますが、「安全・安心のまちづくり」を強化・推進するとともに、限られた財源の中、効率的な行財政改革に積極的に取り組んでいただき、本協議会で出された意見等につきましては、今後策定される諸計画や行財政運営の中でご配慮いただくとともに、自治区の特性を活かしたまちづくりの推進に向け、市長のリーダーシップが発揮されることを期待いたします。

# 常呂自治区内事業の今後のあり方について

～「第10次実施計画」に盛り込むべき事業～

## 基本目標1. 自然と共生する安全・安心のまちづくり

### 《最優先事業》

#### ◎常呂自治区市街地排水対策事業

近年、各地で想定を越える大雨により浸水被害が多発していることから、国においては、浸水想定区域を「100年に1回程度起こる大雨の計画規模降雨」から、「1000年に1回程度起こる大雨の想定し得る最大規模降雨」に変更しており、新たな浸水想定区域に基づき、常呂川洪水ハザードマップを作成したところです。



昨年8月大雨災害時の常呂川

常呂市街地において、大雨時に浸水する被害が発生した際に、移動式排水ポンプによる内水排除を行っています。経年劣化が著しいため、資機材を更新し、災害時対応の体制を整え、災害に強いまちづくりを目指す取り組みを推進する必要があります。

#### ◎常呂町斎場整備事業

常呂町斎場は、平成29年度に示された「火葬場整備基本方針」において、耐用年数を想定する中で長寿命化を図り、現行の施設は維持することとなりました。そのため、同施設は風雪害・塩害等による劣化が著しいことから、躯体等の調査をはじめ計画的な維持補修を行い、施設の運営に支障のないよう適切な対応が必要です。

また、経年劣化した機械、設備等についても、安定した住民サービスを継続的に提供するために計画的な補修、更新が必要です。

## 〈優先事業〉

### ○常呂町一般廃棄物処理センター整備事業

常呂町一般廃棄物処理センターは、汚水処理施設、破砕処理施設、ストックヤード、最終処分場の4つの施設で構成されており、常呂自治区全域から排出される年間約1,700トンの一般廃棄物进行处理する重要な施設であります。

このため、同施設の安定的な稼働が求められることから、施設機器の定期的な保守管理を行い、計画的な対応が必要です。

## 基本目標2. 豊かな心と文化を育てるまちづくり

## 《最優先事業》

### ◎川沿小学校屋根塗装改修・屋体外壁補修事業

川沿小学校は、昭和58年に建設されてから30年以上が経過し、校舎屋根の老朽化が著しく教室等の一部が雨漏りしており、授業等に支障を来しているほか、屋体の外壁についても一部剥離している状況にあります。児童の学習・生活に必要な空間・学習環境を確保するために適切な施設整備が必要です。

### ◎常呂学校給食センター配送車更新及び車庫設置事業

常呂学校給食センターは、常呂自治区内の小中学校に学校給食の配送・回収を行っています。現在、稼働中の配送車は、平成4年度に購入してから20年以上が経過し老朽化が著しいことから、学校給食の安定供給を図るため、車両の更新及び車庫の設置が必要です。

### ◎常呂町多目的研修センター整備事業

常呂町多目的研修センターは、文化祭や成人式などの社会教育活動のほか、各種イベントなどで広く利用される施設であります。照明設備、給湯ボイラー、入口エントランス等の経年劣化が著しく、施設の運営に支障を来していることから、早期の改修・更新が必要です。

また、市民の生活、文化の向上と福祉の増進を図るための生涯学習拠点施設として、より積極的な生涯学習活動の推進が望まれます。

### ◎常呂町スポーツセンター整備事業

常呂町スポーツセンターは、昭和51年に建設された施設で、耐震診断を行うことが義務付けられていることから、利用者の安全・安心を確保するため、早急な対応が求められます。

また、備品、設備類が経年劣化しており、施設の快適な利用に支障を来している状況にある一方、トレーニングルームについては、地域団体・個人の利用のほか、アドヴィックス常呂カーリングホールでの合宿の一環としての需要が高まっています。

カーリングホールと一体となったスポーツ施設としての機能の充実を図り、合宿受け入れ環境の向上を目指すほか、市民の体力向上の拠点施設として、要望の高いトレーニング機器の設置や経年劣化した設備等の計画的な更新を推進するとともに、ハード面だけではなく、指導員の配置などソフト面の充実による利用環境の改善に向けた検討が必要です。

### ◎常呂町健康温水プール整備事業

常呂町健康温水プールは、市民の健康維持・増進を図るための施設であります。建物はオホーツク海に面する厳しい立地条件のため、老朽化が進んでいる状況にあります。

特に、海を眺められるように設置されたウッドデッキは、経年劣化や塩害による腐食が著しく、強風による木の飛散も想定されるなど危険な状態にあり、近年利用できない状況が続いていることから、利用者の安全を確保するため、早期の撤去が必要です。

また、屋上防水が劣化し、雨漏りが発生しており、漏電事故が危惧される状況にあるため、適切な対応が必要です。

機械・設備類についても、経年劣化が著しく、施設運営において支障を来す状況も想定され、計画的に機械・設備類の更新を行うことが求められます。

### ◎常呂遺跡世界遺産登録推進事業

常呂遺跡世界遺産登録推進事業は、常呂遺跡の学術的価値やその重要性を広く世界に発信し、多くの人々に理解を深めていただくとともに、地域の活性化にもつながる大変重要な事業です。



世界遺産への登録にあたっては、地域住民の関わりと多様な取り組みがその評価を左右する大きな要因になることから、文化財についての理解を深める取り組みを積極的に展開するとともに、関係市町村と連携し、オホーツク圏域全体で世界遺産登録に向けての機運を盛り上げていくことが必要です。

## ◎史跡常呂遺跡整備事業

史跡常呂遺跡整備事業は、オホーツク文化・アイヌ文化期を主体とする常呂川河口遺跡にかかる事業であり、「ところ遺跡の森」とあわせて北海道固有の連続した各文化期の建物などの復元を行うことにより、地域の歴史や文化、自然教育の学習拠点としての整備を目指すものです。同事業の推進にあたっては、引き続き史跡整備専門委員会をはじめ、国や北海道などの関係機関に対し、積極的に働きかけを行い、文化財の保護、啓発に努めていく必要があります。



また、「ところ遺跡の森」の「復元竪穴住居」の老朽化が著しいことから、引き続き再建に向けた計画的な整備が必要です。

## 〈優先事業〉

- 常呂町多目的研修センター駐車場等整備事業
- 川治小学校旧校舎解体事業
- 錦水小学校排水溝改修事業
- ところ遺跡の森運営管理事業

常呂町多目的研修センター駐車場は、多目的研修センター、屋内多目的競技場、野球場等を利用する方々の駐車場として、昭和57年度から利用されてきましたが、借地であることから、施設環境の安定と費用削減のため、早期の購入が必要と考えます。

川治小学校旧校舎は、昭和35年に建設された施設で、現川治小学校校舎が整備されてからは倉庫等に使用されてきましたが、老朽化が著しい状況であり、景観や防犯上の懸念もあることから早期の解体撤去が必要と考えます。

錦水小学校では、グラウンド周辺にある排水溝が経年劣化により、歪みが生じている状態にあり、児童の安全を確保するため、グラウンドの適切な施設管理が必要な状況にあります。

ところ遺跡の森は、埋蔵文化財センター、遺跡の館や森を散策するための園路等で構成され、専門家のほか、多くの市民・観光客が訪れている一方、開園から20年以上が経過し、各施設の老朽化が著しく、景観や安全性を損ねており、施設の運営に支障を来たすことが懸念される状況にあることから、施設の改修、設備の更新について計画的な整備が必要です。

### 基本目標3. 支えあい、一人ひとりを大切にすまちづくり

## 《最優先事業》

### ◎常呂保育園・常呂子育て相談センター移転改築事業

常呂保育園は、昭和47年に開設され、常呂自治区内唯一の認可公立保育園ですが、建設から45年が経過し、老朽化が著しい状況です。

常呂自治区における園児数の減少や施設の老朽化等への対応を図るため、分散している施設の集約を図ることにより、保育機能の充実や安定した教育・保育環境の将来にわたる確保のため、常呂保育園、かもめ保育所、子育て相談センターを統合・整備することが求められています。

また、通園時に使用する道路についても、園児の安全に直接関わるために、併せて適切な整備を行うことが必要です。



移転改築を要望する常呂保育園

## 〈優先事業〉

### ○川沿保育所園舎解体事業

川沿保育所は、入所児童が年々減少してきたことにより、平成29年3月をもって閉所しましたが、昭和52年に建設した施設は老朽化が著しい状況であり、景観や防犯上の懸念もあることから早期の解体撤去が必要と考えます。

## 基本目標4. 活力を生み出す産業振興のまちづくり

## 《最優先事業》

### ◎常呂森林公園整備事業

常呂森林公園は、パークゴルフ場、百年記念展望塔、バーベキューハウスなどで構成され、森林とのふれあいと休養及び屋外レクリエーションの場として、多くの市民や観光客に利用されていますが、各施設は昭和55年から順次整備されており、老朽化が著しい施設も多数ある状況にあります。

主な施設である百年記念展望塔については劣化度調査と同調査に基づく適正な維持管理、アスレチックス・管理棟・林間歩道連絡橋は解体・撤去といった、それぞれの実態に合わせた計画的な対応が必要な状況です。

また、利用者が多い施設については、自然環境の保全を推進する観点から、浄化槽を設置することが望ましく、公共施設として適切な施設管理が必要です。



劣化度調査を要望する百年記念展望塔

## 〈優先事業〉

### ○自給肥料供給センター解体・撤去事業

### ○農地整備事業（畑地帯担い手育成型）常呂福山地区

### ○一般農道整備事業（農道保全）常呂富丘15号

- 農地整備事業（畑地帯担い手育成型）常呂第3土佐地区
- 農地整備事業（畑地帯担い手育成型）常呂第2岐阜地区
- 農業水利施設保全合理化事業（機能保全計画策定事業）常呂姉問地区
- 明渠排水路取付横断管応急対策事業
- 排水機場施設設備整備事業
- 幹線排水路維持管理事業
- 手工芸の館整備事業
- 常呂常南ビーチ海水浴場周辺施設整備事業
- ワッカ原生花園周辺施設整備事業

自給肥料供給センターは、常呂自治区内から収集したし尿を資源とし、製造した液体肥料を畑地に還元してきましたが、平成28年度をもって自給肥料供給センターでのし尿の受け入れを停止したことから、同施設跡地の利活用のため、速やかな解体・撤去が必要です。

農地整備事業、明渠排水路取付横断管応急対策事業、幹線排水路維持管理事業については、常呂自治区内の排水路及び横断管の整備・補修を実施する事業であり、農作業の安全確保や排水機能の改善、湛水被害の解消を図るため、継続的な推進が必要と考えます。

富丘・豊川地区の主要道路である市道常呂町15号の改修整備については、同路線が大型車両等の通行が多い道路であるため、路肩の変形や舗装の損傷が著しいことから、一般農道整備事業（農道保全）により道路の安全性向上に向けた整備がおこなわれているところですが、同事業の早期完成が求められています。

農業水利施設保全合理化事業、排水機場施設設備整備事業は、常呂自治区内に湛水被害防止のための施設として4つの排水機場を設置していますが、それぞれ年数が経過しており、施設の老朽化やポンプ等設備機器の経年劣化が懸念される状況にあることから、各施設の安定した稼働確保ため、施設の適切な保全や設備機器の計画的な更新整備が必要です。

なお、近年、大雨や台風などの自然災害が多発しており、毎年のように災害に見舞われている状況の中で、将来にわたり安定した農業経営と生産基盤を維持するため、国・道に要望している恒久的な排水対策について、関係機関と協議し、早期の整備に向けた対応が必要です。

手工芸の館は、昭和59年に建設後30年以上経過しており、老朽化による屋根・外壁の傷みが顕著な状況にあることから、大規模な改修が必要です。

また、カーリングホールやワッカ原生花園と連携した体験型観光施設として、更なる周知を図るほか、地元の資源を活用する「ところ流水焼」という地域に根ざした工芸の継承・普及や市民に対して生涯学習的な活動を提供できる場として、今後の施設のあり方を検討するとともに、利用促進に繋がる積極的な取り組みが必要です。

常呂常南ビーチ海水浴場では、訪れた方々が快適に過ごすためにトイレ・シャワーを完備した施設が整備されていますが、経年劣化による外壁や電気設備の破損が著しく、施設の運営に支障を来たしており、適切な対応が求められています。

ワッカ原生花園のビジター施設として設置されているサロマ湖ワッカネイチャーセンターの周辺にある観光馬車小屋、駐車場は、色あせや歪みが発生しており、観光地としての景観や利便性を損ねている状況であることから、観光施設として適切な対応が必要です。

常呂自治区においては、過疎化が進む中、商工業者を取り巻く経済環境はますます厳しい状況にありますが、そのような環境にあっても、商工業者の方々は、商工会や観光協会等と連携しながら、イベントの開催やPR活動に積極的かつ精力的に取り組んでおり、常呂のまちづくりにおいて重要な役割を担っていることから、引き続き活力ある多様な商業活動を促す支援が必要です。

## 基本目標5. 住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり

### 《最優先事業》

#### ◎普通財産建物解体事業

普通財産として管理している未利用住宅は、それぞれ相当な年数が経過しているため、老朽化が著しい状況にあります。特に栄町住宅は昭和37年建設後55年を経過しており、屋根や軒の腐食が進んでいるほか、外壁に大きな亀裂が生じているなど、倒壊の恐れがある危険な状況です。市街地に立地しており、近隣に常呂小学校が位置する住環境にあることから、事故を未然に防ぐため、早急な対応が必要です。



老朽化が著しい栄町住宅

また、その他の未利用住宅についても、景観や防犯上の懸念があることから計画的な解体撤去が必要と考えます。

### 〈優先事業〉

- 常呂町栄浦1号線道路整備事業
- 常呂町基線道路整備事業
- 常呂町南町1号線道路整備事業
- 常呂町川端線道路整備事業
- 常呂町川東線（日吉地区）道路整備事業
- 常呂町西1丁目線道路整備事業
- 市営バス更新事業
- 市営住宅改善事業
- 市営住宅建替事業
- 原水及び浄水施設整備事業
- 送配水施設整備事業
- 水道施設耐震化事業
- 特定環境保全公共下水道雨水管渠整備事業
- 特定環境保全公共下水道污水管渠整備事業
- 常呂終末処理場整備事業
- 栄浦漁業集落排水施設整備事業
- 建設機械更新事業

各道路整備事業は、道路管理の効率化や市民生活に直接かかわる生活道路の整備、安全な道路環境を維持するための事業であり、予算枠の増額確保による計画的な整備・推進が必要と考えます。

特に、常呂町西1丁目線道路整備事業は、移転改築する常呂保育園隣接する道路であるため、適切な整備が必要です。

市営バスは、スクールバスとしての機能も兼ねている市民生活に不可欠な公共交通機関であります。既に80万km弱の距離を走行しており、車両の老朽化とそれに伴う故障の頻発や車体の腐食が進行しているため、適切な車両の更新が必要です。

市営住宅は、常呂自治区のまちづくりにとって大変重要な事業となるものであり、今後の需要動向や利用者のニーズを考慮するとともに、北見市住宅マスタープラン及び北見市公営住宅等長寿命化計画に基づき、引き続き当該事業の計画的な整備が必要です。

市営住宅改善事業は、市営住宅の長寿命化及び居住性の向上を図るための事業であります。改築にあたっては、災害に強いまちづくりの観点から市営住宅のあり方について、検討する必要があると考えます。

また、市営住宅の利活用については、各自治区における利用状況や地域のニーズを考慮し、有効的に活用できるよう検討されることが望まれます。

原水及び浄水施設整備事業、送配水施設整備事業、水道施設耐震化事業、特定環境保全公共下水道整備事業、常呂終末処理場整備事業、栄浦漁業集落排水施設整備事業は、安全な水道水の安定供給や排水処理施設の整備による生活環境の改善、浸水被害の防止など極めて重要な事業であり、中長期的な視点に立った計画的な事業の推進が必要と考えます。

建設機械更新事業は、冬季除雪作業のための車両の更新であり、安全な道路環境を維持するために計画的な整備更新が必要と考えます。

## 基本目標6. 市民とつくる信頼と協働のまちづくり

### 〈優先事業〉

#### ○常呂まちづくりパワー支援補助金

まちづくりパワー支援補助金は、住民が自ら考え、自ら実践するまちづくり活動を支援する事業で、海水浴場で開催されたイベントやワッカ原生花園でのボランティア活動等に活用されています。

当該事業は、住民のまちづくりへの参加に対する意識啓発に繋がっており、個性豊かで活力ある住みよい地域社会を構築するために、今後も自治区の事情に配慮しながら、継続的に推進されることが望まれます。



## 常呂自治区懸案事業一覧

### 1. 自然と共生する安全・安心のまちづくり

#### 《防災の強化》

1	常呂自治区市街地排水対策事業	移動式排水ポンプ、発電機購入
---	----------------	----------------

#### 《地球環境保全と循環型社会の構築》

2	常呂町一般廃棄物処理センター整備事業	破砕処理施設集塵ダクト取替、マグネットセパレータ内部鉄板取替、脱窒円板槽機器改修、汚水処理施設管理用道路舗装工事等
---	--------------------	---

#### 《快適な生活空間の整備》

3	常呂町斎場整備事業	劣化診断及び耐震診断、炉霊台車耐火物打替、主燃焼炉及び耐熱扉セラミック張替等、主燃焼炉・再燃焼炉バーナー取替
---	-----------	--

### 2. 豊かな心と文化を育てるまちづくり

#### 《生涯学習の充実》

4	常呂町多目的研修センター整備事業	大ホールステージ舞台照明取替修繕工事、調理室給湯ボイラー取替修繕、大ホールダウンライト改修工事、入口エントランス改修工事
5	常呂町多目的研修センター駐車場等整備事業	駐車場等用地購入

#### 《小中学校教育の充実》

6	川沿小学校屋根塗装改修・屋体外壁補修事業	校舎屋根塗装・屋体屋根塗装改修、屋体外壁補修
7	川沿小学校旧校舎解体事業	旧校舎解体
8	錦水小学校排水溝改修事業	排水溝改修
9	常呂学校給食センター配送車更新及び車庫設置事業	給食配送車更新、配送車用車庫設置

《生涯スポーツ活動の振興》

10	常呂町スポーツセンター整備事業	耐震診断（現況調査）、トレーニング機器設置、ボイラー・備品・防球ネット更新
11	常呂町健康温水プール整備事業	ウッドデッキ撤去工事、屋上防水工事、ポンプ類・ボイラー・電動弁・空調換気扇更新

《文化財の保護・継承》

12	史跡常呂遺跡整備事業	史跡整備専門委員会議、遺跡の森復元竪穴住居再建工事、トコロチャシ跡遺跡群整備基本・実施設計
13	常呂遺跡世界遺産登録推進事業	発掘調査、出土遺物整理、重要考古資料を保護し多角的に価値を高めるための方策の調査、展示用パネル・リーフレットの製作
14	ところ遺跡の森運営管理事業	遺跡の館内壁補修、映像音響設備改修、遺跡の館暖房用配管取替、園路階段改修、埋蔵文化財センター施設名板の改修

### 3. 支えあい、一人ひとりを大切にするまちづくり

《児童福祉の充実》

15	常呂保育園・常呂子育て相談センター移転改築事業	常呂保育園・常呂子育て相談センター移転改築
16	川沿保育所園舎解体事業	園舎解体

### 4. 活力を生み出す産業振興のまちづくり

《地域特性を活かした農業の振興》

17	自給肥料供給センター解体・撤去事業	実施設計、解体工事
18	農地整備事業（畑地帯担い手育成型）常呂福山地区	排水路整備
19	一般農道整備事業（農道保全）常呂富丘15号	農道改良工事
20	農地整備事業（畑地帯担い手育成型）常呂第3土佐地区	事業計画樹立、明渠排水路調査設計、横断管改修 用地補償費及び測量試験等
21	農地整備事業（畑地帯担い手育成型）常呂第2岐阜地区	事業計画樹立、明渠排水路調査設計

22	農業水利施設保全合理化事業(機能保全計画策定事業) 常呂姉問地区	排水機場の施設全体の機能診断及び機能保全計画の策定、事業計画樹立
23	明渠排水路取付横断管応急対策事業	明渠排水路取付横断管応急整備
24	排水機場施設設備整備事業	第一幹線・福山・姉問・日吉の各排水機場の設備機器の修繕等
25	幹線排水路維持管理事業	イワケシ・11号の各排水路の土砂上げ等

#### 《活気ある商業活動の促進》

26	手工芸の館整備事業	屋根・外壁・スロープ改修
----	-----------	--------------

#### 《新たな観光資源の活用》

27	常呂森林公園整備事業	百年記念展望塔劣化度調査、管理棟・アスレチック・林間歩道連絡橋撤去、バーベキューハウス浄化槽設置
28	常呂常南ビーチ海水浴場周辺施設整備事業	外壁及び電気設備改修
29	ワッカ原生花園周辺施設整備事業	観光馬車小屋改修、駐車場改修

## 5. 住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり

#### 《道路網の整備》

30	常呂町栄浦1号線道路整備事業	道路舗装工事
31	常呂町基線道路整備事業	用地測量、構造物設計、道路改良工事
32	常呂町南町1号線道路整備事業	測量設計、道路改良・舗装工事
33	常呂町川端線道路整備事業	測量設計、道路改良・舗装工事
34	常呂町川東線(日吉地区)道路整備事業	測量設計、道路改良・舗装工事
35	常呂町西1丁目線道路整備事業	測量設計、用地取得(国有地)、道路改良・舗装工事

《公共交通の確保》

36	市営バス更新事業	市営バス更新
----	----------	--------

《良好な住宅・住環境の創出》

37	普通財産建物解体事業	普通財産建物（住宅）解体撤去
38	市営住宅改善事業	市営住宅南町団地改善工事
39	市営住宅建替事業	弁天・東浜・北進町（福祉住宅）団地解体工事、北進町団地建設工事（基本・実施計画、用地地盤調査・用地確定、建設工事）

《水道水の安定供給と下水道の整備》

40	原水及び浄水施設整備事業	滅菌設備更新
41	送配水施設整備事業	ポンプ場流量計更新、配水管更新工事、非常用電源購入
42	水道施設耐震化事業	水道施設耐震診断
43	特定環境保全公共下水道雨水管渠整備事業	下水道雨水管整備
44	特定環境保全公共下水道污水管渠整備事業	公共污水柵設置
45	常呂終末処理場整備事業	実勢価格調査、管理棟・水処理棟防水改修、ボイラー設備改修等
46	栄浦漁業集落排水施設整備事業	機能保全・修繕改築計画策定

《除排雪体制の強化》

47	建設機械更新事業	小型ロータリ更新、除雪トラック購入、除雪グレーダ更新
----	----------	----------------------------

## 6. 市民とつくる信頼と協働のまちづくり

### 《住民自治の推進》

48	常呂まちづくりパワー支援補助金	地域住民のまちづくり活動に対する支援（補助金）
----	-----------------	-------------------------

## 【常呂まちづくり協議会における協議経過】

協議回数	開催日	場所	内 容
1	7月26日(水) 午後6時00分	常 呂 総合支所	諮 問 常呂自治区内事業の今後のあり方について
2	9月19日(火) 午後6時00分	常 呂 総合支所	議 題 常呂自治区内事業の今後のあり方について
3	9月20日(水) 午後6時00分	常 呂 総合支所	議 題 常呂自治区内事業の今後のあり方について
4	10月 4日(水) 午後6時00分	常 呂 総合支所	議 題 常呂自治区内事業の今後のあり方について

【常呂まちづくり協議会委員】

【委嘱期間：H28.6.14～H30.6.13】

	氏 名
委 員	青 木 伸 生
委 員	石 山 茂 実
委 員	江 田 哲
委 員	岡 田 真理子
委 員	新 谷 有 規
委 員	鈴 木 倫 子
委 員	敦 賀 信 人
○副 会 長	中 村 弘 幸
委 員	野 辺 心
委 員	広 瀬 由 里 子
委 員	安 田 圭 太 郎
◎会 長	山 内 光 明
委 員	山 内 優 里 子
委 員	山 本 穎 治
委 員	吉 田 富 美 江

50音順